

アジア経営学会第20回全国大会プログラム

9月14日（土）		会場：法経3番教室
10:00	統一論題モバイル化時代のアジア I C T 産業 開会挨拶	
10:15	第1報告 モバイル化時代のアジア I C T 産業の ビジネス・エコシステム 中川涼司（立命館大学）	
11:00	第2報告 台湾EMS・ODM企業の現在 中原裕美子（九州産業大学）	
11:40	第1、第2報告に対する質疑	
12:00	昼食（理事会・評議員会）	
13:15	記念講演 スマートフォンの覇者 クアルコム-アジア戦略と挑戦	
	山田 純（クアルコムジャパン株式会社特別顧問）	
14:15	休憩	
14:20	第3報告 韓国企業のモバイル事業戦略 宋 娘沃（中国短期大学）	
15:05	第4報告 電機産業におけるサプライチェーンの変化と電子部品・ 電子デバイス産業と同製造装置の事業戦略に対する影響 近藤信一（岩手県立大学）	
15:55 17:00	討論 討論者：肥塚 浩（立命館大学）・秋野晶二（立教大学）	
17:00 18:00	会員総会（3番教室）	
18:15 19:45	懇親会（生協吉田食堂）	

統一論題モバイル化時代のアジア I C T 産業

統一論題企画趣旨

2012年の世界の（タブレット型含まない）PC出荷台数はGartnerの2013年1月14日発表によると前年比3.5%減の3億5270万台だった。IDC調査でもほぼ同じ3.2%減であった。これはスマートフォンとタブレット端末の普及による。タブレット端末出荷台数は2011年の6000万台から2012年は1億1600万台に急増した。Windows 8はPC市場の再活性化にはあまり貢献しなかった。この趨勢は今後さらに進行すると見られており、2012年は転換の年と位置付けられるかもしれない。

このモバイル化の対応に遅れたHPやデルは大幅な赤字を計上し、逆に、モバイル化を先導するアップル、グーグル、クアルコムが伸長、アジアではサムスン電子が2012年にスマートフォンだけで2億1580万台、携帯端末合計で4億600万台を売り上げ、ともに2位を大きく引き離す1位となっている。台湾の鴻海（ホンハイ）もiPhoneの受託生産を行うことで大きく成長した。

それに対してスマートフォン化、タブレット化の流れに遅れた日本企業は完成品のレベルでは壊滅的ともいえる後退をしている。ただし、素材、デバイス、製造装置といったレベルでは国際的競争力を維持している領域も少なくない。このようにICTのモバイル化は世界的な業界再編をもたらしており、それはアジアの国際間分業の構造にも大きな影響を及ぼしている。

今回の統一論題ではこのようなモバイル化時代のアジアICT産業の構造変化を多側面からとらえたい。

9月15日（日）自由論題プログラム

		A会場	B会場	C会場	D会場
教室		演習室102	演習室103	演習室106	演習室107
9:40	司会者	肥塚 浩（立命館大学）	小林 守（専修大学）	山崎修嗣（広島大学）	芳澤輝泰（近畿大学）
	テーマ	韓国型グローバル戦略	カンボジアにおける企業グループの形成	中国＝疑似オープン・モジュラー型」アーキテクチャ比較優位論の批判的検討ー大陽オートバイの事例研究を通してー	ロシア会計の変遷と現在
	報告者	李 美善（名城大学）	廣畑伸雄（山口大学）	牟 キン（桃山学院大学・院）	齊藤久美子（和歌山大学）
10:20	討論者	濱田初美（立命館大学）	春日尚雄（福井県立大学）	風間信隆（明治大学）	加藤志津子（明治大学）
10:30	司会者	肥塚 浩（立命館大学）	小林 守（専修大学）	山崎修嗣（広島大学）	那須野公人（作新学院）
	テーマ	台湾系EMS企業における探索の範囲と機動性ー鴻海社を事例としてー	インドネシア銅鉱山開発会社の資本現地化とコモンウェルス	中国消費者の乗用車ブランド別支払い意志額の推定ーコンジョイント分析を用いてー	韓国における日系外食チェーンの海外進出に関する事例研究
	報告者	黄 雅雯（早稲田大学・院）	鈴木康二（立命館アジア太平洋大学）	王 鵬（京都大学・院）	李 美花（大阪成蹊大学）
11:10	討論者	中川涼司（立命館大学）	安積敏政（甲南大学）	藤澤武史（関西学院大学）	崔 容熏（同志社大学）
11:20	司会者	中川涼司（立命館大学）	川端 望（東北大学）	風間信隆（明治大学）	塩地 洋（京都大学）
	テーマ	中国ICT企業の競争力ーパソコン産業を中心としてー	日本企業の「成果主義人事管理」の構造と問題点	Chinese Auto Makers’ Advance Strategy into Southeast Asian Market: Case study of FAW Group and Geely Auto	成熟期の産業集積の継続性における企業間の関係・行動ー靴産業のプサン・モデルを事例にー
	報告者	夏目啓二（龍谷大学） 陸 云江（龍谷大学）	明 泰淑（札幌大学）	賀 琳（京都大学・院）	姜 尚民（立命館大学・院）
12:00	討論者	肥塚浩（立命館大学）	片岡信之（桃山学院大学）	山崎修嗣（広島大学）	那須野公人（作新学院）

昼食（理事会）

13:10	司会者	林 尚毅（龍谷大学）	川井伸一（愛知大学）	夏目啓二（龍谷大学）	麻生 潤（同志社大学）
	テーマ	海外研究開発拠点の誘致政策ー立地優位性の構築に着目してー	日中企業のコーポレートガバナンスの比較考察	ホンダ スーパーカブのカスタマイズによるユーザーニーズ、ローカライズ対応の補完的能力の分析	韓国政府の対財閥政策
	報告者	畠山俊宏（富山高等専門学校）	柏木理佳（嘉悦大学）	中村隆（大阪市立大・院）	遠藤敏幸（同志社大学）
13:50	討論者	林 倬史（国士舘大学）	藤澤武史（関西学院大学）	塩地 洋（京都大学）	柳町 功（慶應義塾大学）
14:00	司会者	林 尚毅（龍谷大学）	川井伸一（愛知大学）	夏目啓二（龍谷大学）	麻生 潤（同志社大学）
	テーマ	欧米多国籍企業のグローバル調達ー現地国際調達オフィスの機能と役割ー	インドの医療ツーリズムの現状と課題	新興国における中古車流通の健全化にむけて	韓国における年金基金の議決権行使と企業価値への影響
	報告者	高 瑞紅（和歌山大学）	SEDHAIN MADHAV PRASAD（創価大学）	塩地 洋（京都大学）	李 昭娟（創価大学・院）
14:40	討論者	川端 望（東北大学）	三上敦史（大阪学院大学）	西川純平（同志社大学）	芳澤輝泰（近畿大学）